

交流自治体の

「宿」

特集

山あいの小さな集落、
岬近くの森、関東平野を
見渡せる山の上、
北国の駅舎の跡。
すてきな場所が待つ
杉並区の交流自治体を
ゆっくり訪れるなら、
泊まる場所にも
こだわってみませんか。
てくてく第2号では、
交流自治体の「宿」を
ご紹介します。



農家民宿「おっこの木」

● 新潟県 小千谷市真人町若栃



築160年の古民家で、お母さんたちの温かいおもてなし

新潟県小千谷市の山あいにある若栃地区は、豪雪地帯である中越地域の中でも特に雪深い場所です。ほとんどが兼業農家で、山からの湧水を使った美しい棚田で「コシヒカリ」を栽培しています。

この集落で一番古い築160年の古民家を改修し、平成22年にオープンしたのが農家民宿「おっこの木」。重い雪を支える立派な柱や梁、欄間(らんま)の意匠が印象的です。28年8月には国の登録有形文化財になりました。

運営するのは大番頭の渡部敏一さんはじめ、集落の有志で作る「わかとち未来会議」の皆さん。宿泊した人たちが「自分の田舎に帰ってきたみたい」と感じる居心地の良さを大事にしながら、自分たちのペースで宿を運営しています。中でも、交代で働く若栃のお



母さんたちが作る地元の食材を使った「やまごつつお」(山のごちそう)は年配者には懐かし、若い人には新鮮な味わいです。

今年からは、地域おこし協力隊として横浜から森憲幸さんが若栃にやってきました。忙しい忙しいと言いつつも、小さな子どもが泊まりに来ると遊びの相手ばかりしているお母さんたちと、ちよつと無口だけどすごく優しい大番頭さんと一緒に笑顔で「おっこの木」の運営を支えています。



いろいろ「やまごつつお」を
めしあがってください。



おっこ協力隊
森さん

- 住所・宿泊予約 新潟県小千谷市真人町戊2518 ☎0258-86-7998 ㊚0258-82-1410
- アクセス JR小千谷駅より車で20分/関越自動車道越後川口ICより車で10分
- 料金 1泊2食 7,800円~/昼食(予約制) 1,500円 ※駐車場2台/無料/予約不要
※チェックイン15:00/チェックアウト10:00 ※総部屋数4室